

第 6 9 回

京都府発明等功労者表彰

受賞者名簿

令和 7 年 4 月

京 都 府

〔発明考案功労者〕

最優秀賞

番号	考案者	勤務先	発明考案の名称	発明考案の要旨
1	すずき けんいちろう 鈴木 健一郎 よしなが たくや 吉永 拓也	NISSHA(株)	加飾シート、カバーパネル及び表示装置 (特許第7253656号)	自動車や家電等のディスプレイのカバーパネルに使用される図柄入りの加飾シートに関する発明。干渉顔料を用いた図柄層の両面に吸収顔料を含む調色層を配置し、透過光および反射光の特性を最適化する技術を考案。本発明により、ディスプレイの視認性の向上や視認角度による色調変化の低減を可能とし、高い意匠性を有する車内空間や家電の実現に寄与した。

優秀賞

番号	考案者	勤務先	発明考案の名称	発明考案の要旨
2	やまもと わたる 山本 渉 まつしま ひとし 松島 均 なかい けいた 中井 啓太 まつもと てつろう 松本 哲郎	(株)GSユアサ	情報処理装置、情報処理システム、情報処理方法及びコンピュータプログラム (特許第6822624号)	太陽光発電装置や風力発電装置に併設される蓄電池システム監視装置のユーザーインターフェースに関する発明。個々の蓄電池の設置場所や稼働状況をリアルタイムでモニタに表示する機構を考案。本発明により、トラブルの発生認識や発生場所の特定等の迅速な対応が可能となり、システムの安定性向上に寄与した。
3	にしぐち まさる 西口 克	(株)島津製作所	質量分析装置及びイオン検出装置 (特許第6593548号)	液体クロマトグラフ質量分析装置における質量分析部へのイオン導入方法に関する発明。装置内のイオン発生源からイオン導入口に向けて電圧を印加する機構の配置による、分析に必要なイオンの効率的な導入方法を考案。本発明により、医薬品、残留農薬、PFAS等の分析精度向上に寄与した。
4	ふくい かずき 福井 一希 やまなか かずき 山中 一記 むらじ くに 連 国男 よしだ みつひろ 吉田 充宏 かみぎく たかし 神菊 貴司	(株)SCREEN グラフィックソリューションズ (株)SCREEN ホールディングス	印刷装置および印刷方法 (特許第6438718号)	連続紙に画像を印刷するインクジェット印刷装置の印刷方法に関する発明。搬送される連続紙の蛇行量を検出し、印刷部における蛇行量を瞬時に予測することで、印刷位置を正確に調整する方法を考案。本発明により、印刷物の色ずれの抑制が可能となり、高精細な印刷物の高速かつ安定な生産に寄与した。
5	いづた たかし 伊豆田 崇 いしい ひろあき 石井 弘晃 わきた あすか 脇田 明日香	(株)SCREEN セミコンダクターソリューションズ	基板洗浄装置 (特許第5308211号)	半導体基板等を一枚ずつ洗浄する枚葉式洗浄装置の乾燥処理機構に関する発明。基板の表面上に3層の気体を均一に吐出させることで、飛沫や異物の付着を防ぐ機構を考案。本発明により、乾燥処理機構の小型化を実現。多数の処理チャンバーを積み重ねて設置可能となり、装置の稼働効率向上に寄与した。
6	よねだ ともひろ 米田 朋広 こばやし ひろし 小林 裕	ニデック(株)	スピンドルモータ、ディスク駆動装置およびスピンドルモータの製造方法 (特許第5838734号)	データセンター用ハードディスクドライブ(HDD)の記録ディスクを回転させるモータに関する発明。HDDベースプレートとモータ軸の締結部に圧入領域と接着領域を設け、両者の密着性を向上させる構造を考案。本発明により、HDD内部のヘリウム密封性能やモータ軸締結強度等の向上を実現し、HDDの大容量化と長寿命化に寄与した。

番号	考案者	勤務先	発明考案の名称	発明考案の要旨
7	まつばら 松原 由明 ふるかわ 古川 かずき 和樹	(株)堀場製作所	保持装置及びそれが備える搭載台の固定方法 (特許第7008615号)	自動車の性能試験で使用する自動運転ロボットの固定方法に関する発明。ロボット固定ベルトを後部座席のチャイルドシート固定用部材に接続させる方法を考案。本発明により、ロボットを運転席に力強く固定することが可能となり、固定箇所を削減しつつ運転席との密着性を向上させ、固定作業の軽減、再試験の防止など試験の高効率化に寄与した。
8	かのう 加納 昌幸 とひ 土肥 まさのり 聖道 ひらおか 平岡 とおる 徹	村田機械(株)	ストレージ装置、データ共有システム及びデータ共有方法 (特許第7087932号)	ネットワークに接続されるストレージ装置に関する発明。フォルダへのアクセス時に装置情報とユーザPC情報を照合し、その都度アクセスパスを発行する方法を考案。本発明により、第三者へのアクセスパス流出が生じた場合でも、フォルダへのアクセスを防ぐことが可能となり、社内データ運用の信頼性向上に寄与した。
9	よこい 横井 ひろじ 洋治 よこい 横井 しんいち 慎一 やなぎだ 柳田 かずき 和輝	(株)横井製作所	係合部付ボルト (特許第7473921号)	樹脂性ボルト及びナットに関する発明。一方向のみに動作するラチェット構造を有し、かつナットとボルト先端を同時に掴みながら両者を締結する構造を考案。本発明により、緩み止め機能が付与され、足場等の道路構造物点検用設備での使用を可能としたほか、足場の軽量化や設置作業の高効率化に寄与した。

入賞

番号	考案者	勤務先	発明考案の名称	発明考案の要旨
10	さの 佐野 たろう 太郎 あらき 荒木 こうじ 晃治	(株)インダ	ラベルプリンタ (特許第7154580号)	台紙レスラベルに印字を行うプリンタ装置に関する発明。ラベル印字面に接する従動ローラに溝を設け、ラベル両端部と従動ローラとの接触をなくす形状を考案。本発明により、粘着材のラベル端部外へのはみ出しを防ぎ、装置内への粘着材の堆積を低減したほか、清掃作業の軽減や装置の安定稼働に寄与した。
11	とくだ 徳田 ふみたか 史貴 にしむら 西村 ひろむ 弘 かがつめ 加賀爪 ひでたか 秀隆	(株)インダ	案内受信器自動発行装置 (特許第7001261号)	病院に来院した患者に対して、診察室の場所や入室指示等を通知する受信器の発行装置に関する発明。受信機の収容部から発行口までの搬送スペースを活用し、2つ以上の受信器を待機可能な構造を考案。本発明により、受信器の連続発行が可能となり、発行待ち時間の短縮に寄与した。
12	むらかみ 村上 けんじ 建二	サンコー(株)	シャント抵抗器 (特許第6782096号)	EVや蓄電池システムの電流検出に用いられるシャント抵抗器に関する発明。抵抗器を設置する母材について、電圧検出用端子接合部に凹形状を設けた構造を考案。本発明により、従来のワイヤーボンディングによる接合に比べ、検出用端子の強固な接合が可能となり、高精度かつ安定した電流測定に寄与した。

番号	考案者	勤務先	発明考案の名称	発明考案の要旨
13	寺床 圭一郎 岸原 竜二	サンコール(株)	ばねの表面処理方法 (特許第5188852号)	無数の粒子を衝突させて、ばねの疲労特性を向上させる技術（ショットピーニング）に関する発明。粒子径を変更せずに、粒子の衝突速度を自在に可変させる方法を考案。本発明により、粒子径変更に伴う設備交換が不要かつ、1台の設備で処理可能となり、処理時間の短縮や設備投資費用、設置スペースの低減に寄与した。
14	丹野 圭一	(株)島津製作所	X線撮影装置、学習済みモデルの生成方法、および、X線撮影装置の作動方法 (特許第7405258号)	血管撮影用X線装置の画像処理に関する発明。X線画像を収集するためのパルス幅を短縮し、深層学習により生成された学習モデルによるデバイス検出性能を最大限に高める方法を考案。本発明により、患者および医療スタッフへの被ばく線量低減とX線画像の高画質化を非常に高いレベルで実現、従来治療困難であった複雑な手技への対応に寄与した。
15	野田 陽	(株)島津製作所	試料測定装置、プログラムおよび測定パラメータ設定支援装置 (特許第7173159号)	液体クロマトグラフ分析における溶媒濃度や温度等の分析条件を特定する方法に関する発明。ベイズ推定やデザインスペースなどを用いて、最適な測定パラメータを自動で算出し、可視化する方法を考案。本発明により、分析者の熟練度によらず最適な分析条件の特定が可能となり、分析の高効率化と精度向上に寄与した。
16	富藤 幸雄 大宅 宗明 塩田 明仁 鈴木 啓悟	(株)SCREEN ファインテックソリューションズ	塗布装置および塗布方法 (特許第6831406号)	有機ELや液晶ディスプレイ用基板等に処理液を塗布する装置の搬送部に関する発明。基盤を気体で浮かせて搬送する工程において、気体の噴出口と吸引口を搬送方向に対してずらして配置する方法を考案。本発明により、基盤の同じ領域に気体が噴出/吸引されることで生じる温度低下を防ぎ、温度差による塗布ムラの抑制に寄与した。
17	角間 央章	(株)SCREEN ICT ソフトウェア	変位検出装置、基板処理装置、変位検出方法および基板処理方法 (特許第6351992号)	半導体洗浄装置内の処理液吐出用ノズルの変位検出方法に関する発明。ノズルの斜め上方にカメラを設置して撮像することにより、1台のカメラのみで水平方向と鉛直方向に移動するノズルの変位情報を取得する方法を考案。本発明により、カメラ設置にかかるスペースとコストの低減に寄与した。
18	畑 寿光	竹中エンジニアリング(株)	対向型電波センサーの照準器 (特許第6755450号)	対向型電波センサーの送信機と受信機のアンテナ方向を調整する照準器に関する発明。照準器内の反射鏡と接眼部との間に、楕円形の絞り穴を設けた集光防止板を配置する構造を考案。本発明により、作業者の視野が適切に制限され、照準光軸への視線固定が容易となり、アンテナ方向の調整時間の短縮や正確性向上に寄与した。
19	吉岡 芳憲	(有)畳工房ヨシオカ	暖房畳 (特許第7333507号)	暖房設備を内蔵した暖房畳に関する発明。電気が発熱する薄いシート状の発熱体を内蔵させた畳を考案。本発明により、暖房畳の薄型化や軽量化を実現し、フローリングへの一時的な配置を可能としたことに加え、メンテナンス性の向上により、保育園や寒冷地での需要が高まるなど、畳の市場拡大に寄与した。

番号	考案者	勤務先	発明考案の名称	発明考案の要旨
20	にのみや あつし 二宮 厚志 にしざわ かずひと 西澤 和人 かつまた さとる 勝又 悟 じんぼ やすひろ 陳場 康弘	ニチコン(株)	電解コンデンサおよび電解コンデンサの製造方法 (特許第7274440号)	車載に適した電解コンデンサに関する発明。内部の陽極等に用いられるアルミニウムの溶出を抑制する特定の成分を溶質として含んだ電解液と導電性高分子を用いたハイブリッド電解コンデンサおよびその製造方法を考案。本発明により、高温耐久性に加え高温耐湿性の向上を実現し、コンデンサの長寿命化に寄与した。
21	ほった しんじ 堀田 真司	日東精工(株)	ウォームギヤ (特許第7185424号)	ドアミラーのギヤボックスに使用されるねじ形状の部品（ウォームギヤ）に関する発明。ウォームギヤの材料を所定の向きでセットして加工機に搬送し、ねじ山が一定の位置から立ち上がる加工方法を考案。本発明により、ギヤボックス組立時に、ウォームギヤを同一の向きに組み付けることが容易になり、作業の高効率化に寄与した。
22	なかい ようこ 中井 陽子	(株)堀場アドバンステクノ	試料前処理機、及び、分析システム (特許第7227978号)	食品や医薬品等に含まれる微生物測定装置の前処理機に関する発明。サンプル貯留用ボトルとカートリッジ、液面センサーを所定の位置で一体化させ、一定量の濃縮サンプルを生成する機構を考案。本発明により、短時間で測定用サンプルを生成可能な濃縮法による測定を実現し、微生物の迅速かつ高精度な測定に寄与した。
	いいだ ひろし 飯田 裕 なかがわ かずや 中川 和哉	(株)堀場製作所		
23	かなまる たかし 金丸 隆史	(株)堀場エステック	液体材料気化装置、液体材料気化システム (特許第6712440号)	半導体等の製造工程で用いられるガス生成装置に関する発明。収容容器の液体を加熱し、かつ気泡のサイズが大きくなることを防ぐ細かな溝を有する加熱部材を考案。本発明により、高速な加熱に伴う容器の圧力変動が低減し、容器容量を変更せずに大量のガスが生成可能となり、半導体等の生産量向上に寄与した。
24	でじま ゆたか 出島 悠貴	(株)堀場製作所	検査オーダー処理装置およびそれを用いた検査システム (特許第6768688号)	院内の電子カルテと検査装置との情報連携ソフトに関する発明。メーカー毎に仕様が異なる電子カルテと検査装置において、患者情報や検査結果を自動で入出力可能なアルゴリズムを考案。本発明により、患者情報の入力ミス防止や検査結果の入力作業低減を実現し、業務の高効率化に寄与した。
25	みむら まさかず 三村 昌和	(株)村田製作所	弾性波装置 (特許第6798543号)	スマートフォンをはじめとする電子機器の共振子や帯域フィルタなどに用いられるデバイスに関する発明。不要応答の影響を低減するために、厚みの大きな主電極と導電補助電極を積層する構造と、圧電基板の方位および誘電体の厚みを適正化する方法を考案。本発明により、電力ロスの低減や低音速化による小型化を実現し、デバイスの高機能化に寄与した。
26	やまかわ あつし 山川 敦司	山川製陶所	遺骨灰を主成分とする焼結体 (特許第7055504号)	人や愛玩動物等の遺骨灰を主成分とする焼結体に関する発明。融剤を適切に配合し、遺骨灰を焼結する方法を考案。本発明により、遺骨灰の含有量が9割以上の焼結体を製造可能となり、亡くなった人や愛玩動物等をより身近に感じる商品の提供に寄与した。

〔創意工夫功労者〕

入賞

番号	考案者	勤務先	創意工夫の名称	創意工夫の要旨
1	やまなか 山中 のぶあき 延晃	二九精密機械工業 (株)	ブラスト加工に用いる 治具作成における創意 工夫	サンドブラスターを用いて、極細パイプ先端部をブラスト加工する際の治具に関する創意工夫。従来、月産4,000本のパイプに対して、1本ずつテープを用いて加工部以外をマスキングしながら加工していたところ、加工部以外を保護しつつ10本まとめて加工可能な専用治具を考案。作業工程削減、加工時間短縮及び品質向上に寄与した。
2	ほった 堀田 こうき 航希	二九精密機械工業 (株)	形状記憶処理加工に用 いる治具における創意 工夫	チタン製ワイヤーの先端を螺旋形状に加工するための治具に関する創意工夫。螺旋形状を形成する際に、ワイヤーが治具の溝から浮き上がることを防ぐため、扇形状で回転可能なワイヤー留め具を備えた治具を考案。誰でも簡単に螺旋形状を形成することが可能となり、作業時間の軽減と品質の向上に寄与した。
3	まつやま 松山 かつよし 勝義 はぶち 羽渕 そうた 壮太 もり 森 ひろお 裕雄 ふるかわ 古川 かずき 和樹	三菱自動車工業(株) 京都製作所	ワーク自動供給機構を 持つ運搬台車の考案	クランクシャフト運搬台車に関する創意工夫。運搬台車に傾斜とストッパーを設け、最初の積載位置から供給されたクランクシャフトが取り出し位置まで、順番に移動する仕組みを考案。製造ライン間の運搬作業において、積載時の整列作業や取り出し作業の自動化が可能となり、作業者の負担軽減とコストの低減に寄与した。
4	ふくだ 福田 しんじ 真司 かわもと 川元 ひろかつ 洋克 のぐち 野口 いたる 到	三菱自動車工業(株) 京都製作所	液状ガasket塗布作 業容易化塗布機の考案	センサへのシール材塗布作業に関する創意工夫。従来、センサと塗布装置をそれぞれの手で持ちながら作業していたところ、両者を固定し、ハンドル操作でセンサが一定速度で回転する機構を考案。作業者の熟練度によらずシール材の均一な塗布が可能となり、作業の高効率化と製品の品質向上に寄与した。
5	あかまつ 赤松 ともかず 知一 かわかみ 川上 じゅんじ 純司	三菱自動車工業(株) 京都製作所	充電器類等のAGV自動追 従装置の考案	自動運搬台車へ発停信号を送信するセンサに関する創意工夫。台車が製造装置に対して、複数の材料を1つずつ受け渡す際に、台車の動きに追従してセンサが発停信号を送信し、全ての材料を受け渡した後は、自重により自動的に初期位置に戻る機構を考案。センサ1台で台車の発停を管理可能となり、コストの低減に寄与した。
6	すえなが 末永 きよゆき 清幸	三菱自動車工業(株) 京都製作所	シリンダヘッド搬送治 具 運搬からくりの考 案	シリンダヘッド搬送用治具の回収方法に関する創意工夫。2台の貨車を紐で結び、滑車と組み合わせ、治具を積載した際の重力を利用することで、搬送路の下流と上流の間を貨車が交互に行き来し、自動で治具を返却する機構を考案。搬送用治具回収時の作業員の行き来が不要になり、作業効率と作業環境の向上に寄与した。
7	あやし 綾城 ゆうき 佑紀 たに 谷 むねのり 宗紀 もりた 守田 ゆうこ 由布子	(株)山岡製作所	熟練見積者のノウハウ を搭載した自動見積の 考案	金型製造費用を自動で算出するシステムに関する創意工夫。熟練者の見積算出ノウハウと過去の見積を基に見積算出式を標準化し、製品の仕様やレイアウトなど特定の情報を入力するだけで自動計算可能なシステムを考案。誰でも正確な見積もりを算出可能とし、見積作成時間の短縮化、根拠の明確化に寄与した。

番号	考案者	勤務先	創意工夫の名称	創意工夫の要旨
8	よしだ 吉田 だいすけ 大介 せき 関 まさあき 昌哲	吉田精機(株)	鉄道保線用軌道自転車 載線装置の設計・製作	鉄道の線路保守作業で使用する軌道自転車の運搬効率化に関する創意工夫。従来、倉庫から線路まで、軌道自転車を4人がかりで持ち上げて運搬していたところ、線路と倉庫を繋ぐアルミ製の運搬補助装置を考案。軌道自転車の持ち上げ作業が削減され、作業効率の向上と作業員の身体的負荷軽減に寄与した。